

会議の名称	平成30年度第2回福津市郷づくり推進協議会代表者会議
開催日時	平成30年9月26日(水) 13:30~15:20
開催場所	市庁舎別館1階大ホール
委員	【出席者】※()は欠席 勝浦：新海 悦生、伊熊 泉 津屋崎：(山脇 清)、御厨 忠男 宮 司：坂根 康廣、藤山 昇 福 間：小山 勝昭、中村 勝利 神 興：富松 享一、山西 祐司 上西郷：今里 幸和、檜原 純江 神興東：奥 弘子、上村 武男 福間南：原 秀俊、石橋 和義
専任事務局員	【出席者】 御厨 浩、大神 常男、三原 道雄、廣渡 策生、鶴田 隆子、原 俊久 緒方 泰世、池田 典彦
職員	原崎市長、松田副市長、永島地域振興部長、堤田防災安全課長、羽田野防災安全課安心安全まちづくり係長、辻高齢者サービス課長、中村高齢者サービス課高齢者福祉係長、神山学校教育課長、永松学校教育課主幹兼指導主事、高山学校教育課教育指導係員
事務局	花田郷づくり支援課長、徳永郷づくり支援課郷づくり支援係長、新海郷づくり支援課郷づくり支援係員
会議	内容 1. あいさつ 2. 依頼・説明事項 (1) コミュニティ・スクールの取り組みについて(学校教育課) (2) 協議体と生活支援コーディネーターの現在の活動と今後について(高齢者サービス課) (3) 福津市一斉防災訓練(11月10日実施)等について(防災安全課) (4) 郷づくり計画策定に係る進捗会議の開催について(郷づくり支援課) 3. その他
	配付資料 <input type="checkbox"/> 席次表 <input type="checkbox"/> 平成30年度 第2回福津市郷づくり推進協議会代表者会議次第 <input type="checkbox"/> 平成30年度 福津市郷づくり推進協議会代表者会議名簿【変更分】 <input type="checkbox"/> 平成30年度 郷づくり推進協議会組織図 <input type="checkbox"/> 平成30年度 郷づくり活動計画

会議内容(要点)	
1. あいさつ	(1) 市長あいさつ 市長があいさつを述べた。 (2) 上村事務局長就任あいさつ 神興東の上村事務局長が就任のあいさつを述べた。

2. 依頼・説明事項

坂根会長：各郷づくりへの依頼・説明事項について、事務局に進行を委ねる。

(1) コミュニティ・スクールの取り組みについて（学校教育課）

学校教育課が、市の教育施策とコミュニティ・スクールについて説明した。

（学校教育課）

コミュニティ・スクール（以下、「CS」という。）の取り組みは、今年度で8年目である。市は、夢や希望を持ち、健やかに育つ子どもの育成のため、7つの教育施策を掲げており、そのひとつがCSである。

市は、今年度をCSの発展期として考えており、より深化をさせていくことを目指している。今年度、地域学校協働推進員（以下、「地域コーディネーター」という。）を各地域に配置し、地域コーディネーターが地域との連絡調整等を担うこととなっている。

また、12月に実施する校長研修会では、各郷づくりの方々を招き、学校と郷づくりの協働を深めるための方策を熟議したいと考えている。各地域からの出席をお願いしたい。

（委員）

地域コーディネーターの名前は公表しないのか。郷づくりとしては、どの地域で、どなたが就任されているか知っておきたい。郷づくりには、全員の名簿を配布しても良いのではないか。

（学校教育課）

準備して配布したい。 → 会議後半で配布した。

（委員）

地域コーディネーターは、誰が選んだのか。

（学校教育課）

学校が選任した。

（委員）

地域学校協働推進員と地域コーディネーターは、同じものという理解で良いか。資料等には、その記載がない。

（学校教育課）

その理解で良い。

（委員）

分かりやすい説明を心がけてほしい。

（学校教育課）

承知した。

(2) 協議体と生活支援コーディネーターの現在の活動と今後について（高齢者サービス課）

高齢者サービス課が、ささえ合い協議体（以下、「協議体」という。）と生活支援コーディネーターの現在の活動と今後について、説明した。

（高齢者サービス課）

平成28年10月から協議体を設置し、地域の支えあいの仕組みづくり、情報交換等を行な

っている。現在は、生活支援コーディネーターを2名配置しているが、協議体参加者の中で、自分が住む地域のことを中心になって考えていただけるメンバーを募集したところ、10数名が応じ、そのうちの数名は、生活支援コーディネーターの研修を受けた。

また、平成29年度に、一部の地区で実施した高齢者の生活支援ニーズ調査では、「高齢者の移動支援」が大きな課題となっており、今年度から、外出支援活動団体サポート事業を実施することとなり、現在、5団体から実施したいとの打診があった。

今後とも協議体の取り組みや各事業については、協力をお願いしたい。

(高齢者サービス課)

今後は、各地域において生活支援コーディネーターが活動することを想定しているが、その際は、改めて郷づくりにご相談させていただくことになる。どこに相談すれば良いか、分かる範囲で、お伺いしたい。

(委員)

勝浦では、特に窓口は決まっていないため、今後、検討したい。

(委員)

宮司では、福祉部会が窓口になるだろう。

(委員)

福間では、特に決まっていはいないが、郷づくりでも介護予防の取り組みを実施しているため、今後、生活支援コーディネーターとの連携をすすめる事が望ましいと思う。

(委員)

協議体には、郷づくり活動とは別のメンバーも多く参加されており、福祉について熱心に携わる姿勢には感銘を受けている。神興東では、副会長が協議体に参加しているが、今後は、協議体と生活支援コーディネーター、郷づくりが情報を共有し、連携を行っていかねばならないと考えている。

(委員)

福間南は、外出支援活動団体サポート事業に取り組むこととなったが、実施するために人材(運転手)が不足している。この事業の参加者と生活支援コーディネーターが兼ねることは問題ないか。また、現在、手を挙げられているという10数名について名簿をいただくことは可能か。

(高齢者サービス課)

運転手と生活支援コーディネーターを兼ねることは問題ない。なお、現在、手を挙げられている方は、一般人であり公表の承諾は得ていない。今すぐに名簿を出すことはできないが、今後は、そのような協力も行ないたい。

(高齢者サービス課長)

どうしたら運転手が集まるかは、事業の委託先である社会福祉協議会とも検討を行いたい。

(3) 福津市一斉防災訓練(11月10日実施)等について(防災安全課)

防災安全課が、一斉防災訓練についての説明を行なった。

(防災安全課)

当日は、午前8時45分に防災行政無線でサイレンを吹鳴させ、訓練を始めていただく。事前に午前8時00分に予備放送を実施し、エリアメールも配信する予定である。

訓練終了後、報告書の提出をお願いしたい。

各地域に配布予定の備蓄品については、ご希望の日にお持ちしたい。

また、今年度は、福間地域の防災訓練が、県のモデル事業に指定されており、10月31日（水）に、避難行動要支援者に関する講座を予定している。現在、県と調整中であり、開催時間等が決定したら、正式に案内したい。

（委員）

何人ぐらい参加して良いか。

（防災安全課）

各地域10名程度でお願いしたい。

（4）郷づくり計画策定に係る進捗会議の開催について（郷づくり支援課）

郷づくり支援課が、各地域における郷づくり計画策定に係る進捗会議の開催について案内した。

（郷づくり支援課長）

現在、各地域において、郷づくり計画の策定を実施されているが、地域によって進捗に差が生じている。よって、各地域の意見交換や今後の進捗について協議をする場を10月19日（金）に設けたい。

各郷づくりの策定担当者1名程度の参加をお願いしたい。

（委員）

何か事前に準備する資料はあるか。

（郷づくり支援課長）

準備をお願いするものは特にない。

（事務局）

市からの依頼・説明事項は、以上である。

3. その他

（会長）

その他、それぞれの地域から何か提案・意見交換等はないか。

（委員）

黒田長政が松林の植樹を行い、今年で400年になる。10月21日（日）に松林の美化を予定している。また、11月25日（日）に開催する松林ウォークについて、ポスターを作製したため、各協議会の事務所でも掲示をお願いしたい。

松林ウォークは、福間・宮司・津屋崎で連携して実施するイベントであるが、今後は、全地域合同のイベントの開催等も検討していきたい。

（副市長）

現在、福津市のまちづくり基本構想（第2次総合計画）の原案をパブリックコメントにかけている。ぜひ、多くの方の意見をいただきたい。

また、10月17日（水）に、まちづくり基本構想について語り合う会の開催を予定しているため、ぜひ参加をお願いしたい。

(委員)

パブリックコメントの期間が短いのではないか。

(副市長)

パブリックコメントについては、すでに9月15日の広報で案内しており、9月25日から10月25日まで市民の意見を受け付けることとしている。

(委員)

語り合う会は、2回開催されると聞いているが。

(副市長)

10月17日(水)の13時00分からと19時00分からを予定している。

(会長)

以上で代表者会議を終了する。